

授業科目

生理学

担当教員名 石上 和男	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		○

授業の概要

人体を理解するために生理学は極めて重要である。本科目では、細胞に関する理解を確実にし、神経系、内分泌系、筋骨格系などの基礎的な事柄を様々な疾患との関連で体系的に学ぶ。

授業の目的

人の生命現象をありのままに捉え、それがどのようなメカニズムで行われているのかを学ぶ。

学習目標

1. 細胞の生理学について学ぶ。
2. 腎臓に関する生理学を学ぶ。
3. 内分泌系に関する生理学を学ぶ。
4. 神経系の生理学を学ぶ。
5. 感覚の生理学を学ぶ。
6. 筋収縮の生理学を学ぶ。
7. 心臓・循環系の生理学を学ぶ。
8. 呼吸の生理学を学ぶ。
9. 消化・吸収・代謝の生理学を学ぶ。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	細胞機能（1）	講義	石上 和男
2	細胞機能（2）	講義	石上 和男
3	腎臓・排泄系	講義	石上 和男
4	内分泌系	講義	石上 和男
5	神経系（1）	講義	石上 和男
6	神経系（2）	講義	石上 和男
7	感覚系（1）	講義	石上 和男
8	感覚系（2）	講義	石上 和男
9	筋収縮（1）	講義	石上 和男
10	筋収縮（2）	講義	石上 和男
11	心臓・循環器系（1）	講義	石上 和男
12	心臓・循環器系（2）	講義	石上 和男
13	呼吸器系	講義	石上 和男
14	消化器系・呼吸・代謝（1）	講義	石上 和男
15	消化器系・呼吸・代謝（2）	講義	石上 和男

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	大学課程の生理学 ヒトのからだを識るために改訂第9版	山本敏行、田崎京二、鈴木泰三	南江堂	2010年	2,200円	
その他の資料						

評価方法

期末試験、レポート

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

研究室 O棟408号 電話257-4764
メールアドレス ishigami@nuhw.ac.jp